

★区域ごとの好ましい色彩感+素材感

3つの核区域



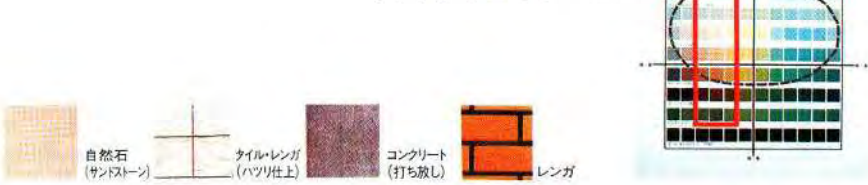
北口区域



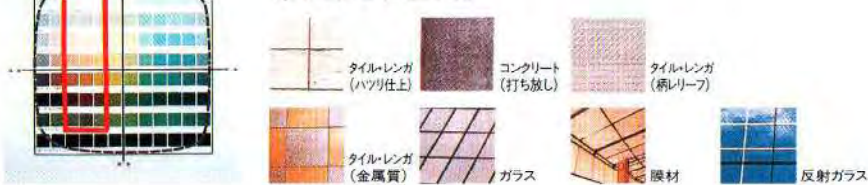
医療センター跡地区域



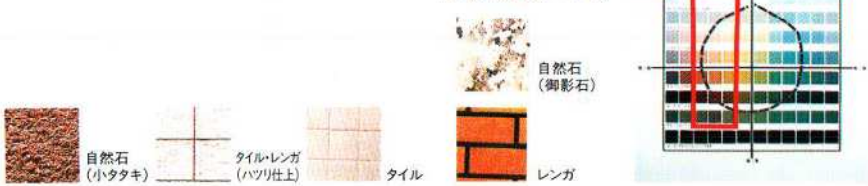
女子大通り区域



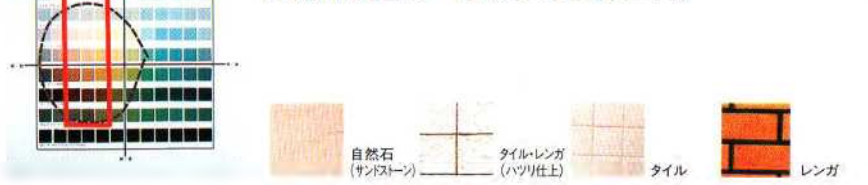
銀座通り区域



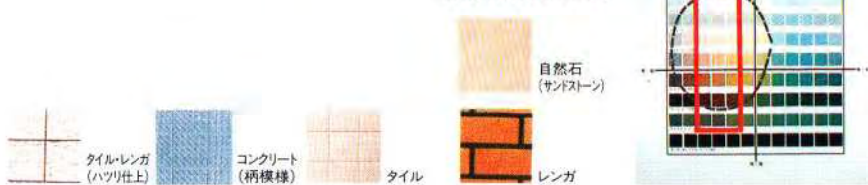
駅東側区域



南新町通り・相模大野線区域

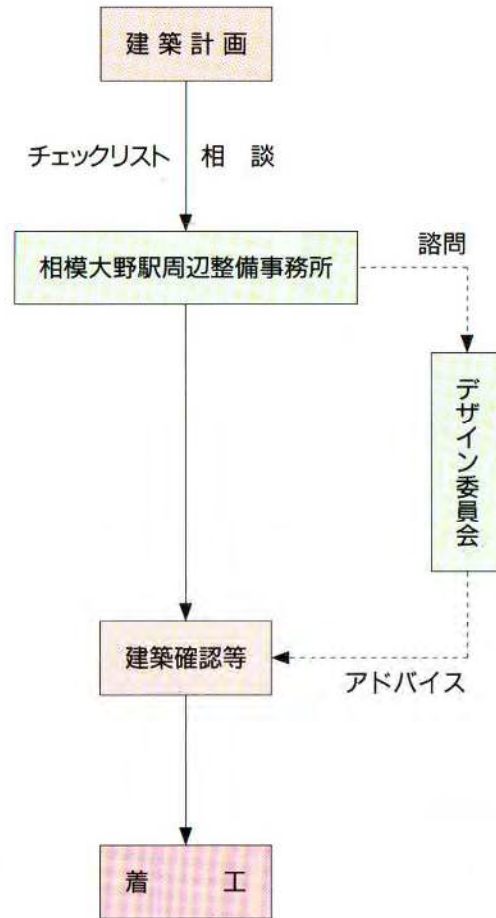


駅南側区域



★デザイン計画事業の流れ

相模大野に建築計画をお持ちの方は、なるべく早い段階で、市（相模大野駅周辺整備事務所）に建築物、オープンスペース、造作体等のデザイン計画についてご相談ください。特に、建築物については、外観、形態、色彩、素材について各区域ごとにデザインの方針が定めてあり、建築される内容によっては、チェックリストを提出して頂く場合があります。また、建築確認等の法令上の申請については、原則としてデザイン計画の相談協議が整った後に、手続きして頂くこととなります。



相模大野駅周辺 環境デザイン計画

相模大野駅周辺地区は、
相模原市内に3箇所ある核拠点の一つです。
市の代表的な市街地にふさわしい
美しい街並みの形成にご協力下さい。



★この街のデザインコンセプトは「ユーロ・ジャパン」

中心市街地としての相模大野には、米国に代表される若々しさや活気が求められますが、そのエネルギーを都市の中に無秩序に配してしまえば、美しい街並みの形成は望めません。そこには、ヨーロッパの都市が長い年月をかけて培ってきた優れた都市構造や、洗練された感性なども求められています。このことから、これらの文化を融合させた新たな文化として「ユーロジャパン」を提唱し、デザイン誘導のコンセプトとして定めています。

相模原市

★全体計画

●建築物

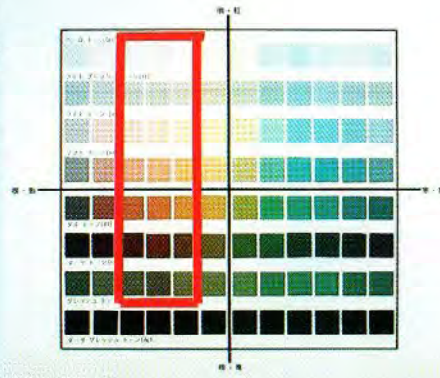
- 街の景観に大きな影響を持つ建築物について、次のポイントを考慮しましょう。
- 周辺の街並みや環境と調和させる
 - 美しく魅力的なフォルムを形成する
 - 個性的な表情を演出する
 - 居心地がよく、楽しくなる境界部（道路から建築物までの間の空間）を演出する
 - 屋外広告物は「わかりやすさ」や「その店らしさ」を簡潔に表現する



〈色彩〉

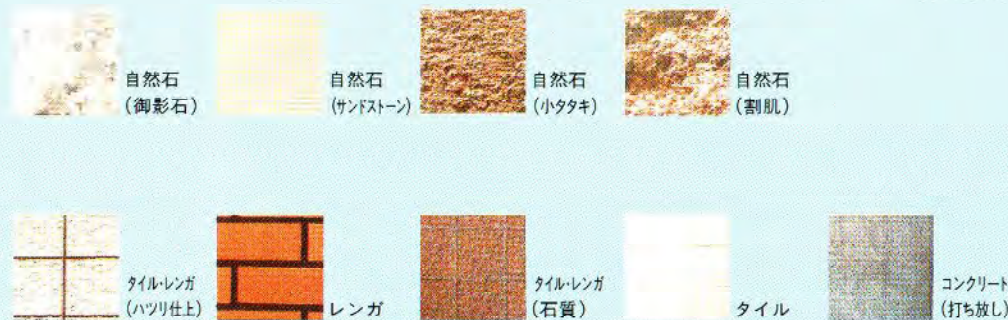
全体として落ち着いたイメージをかもし出すため、低・中彩度の色使いが望まれます。特に建築物の壁面等の主要な部分については、暖色系、中・高明度、低彩度の「アースカラー」（赤線で示した範囲内）を基調色として下さい。

また配合色や主張色については、裏表紙「区域ごとの好ましい色彩感」に点線で示した範囲内として下さい。



〈素材〉

シックな街のイメージを大切にするため、自然素材とこれに準じた素材を基本として下さい。



●オープンスペース

- 人々の憩いの場や、歩行者の安全性を高めたりするため、次のポイントを考慮しましょう。
- 快適で魅力的な空間を積極的に取り入れる
 - 大規模な開発においては、地区のシンボルとなるような空間整備を行う
 - 小規模な開発や、個店の建て替え時等においては、セットバックなどにより小スペースを確保する

●造作体

建築物やオープンスペースなど、その表情を引立てたりアクセントとしての役割を担ったりする造作体について、次のポイントを考慮しましょう。

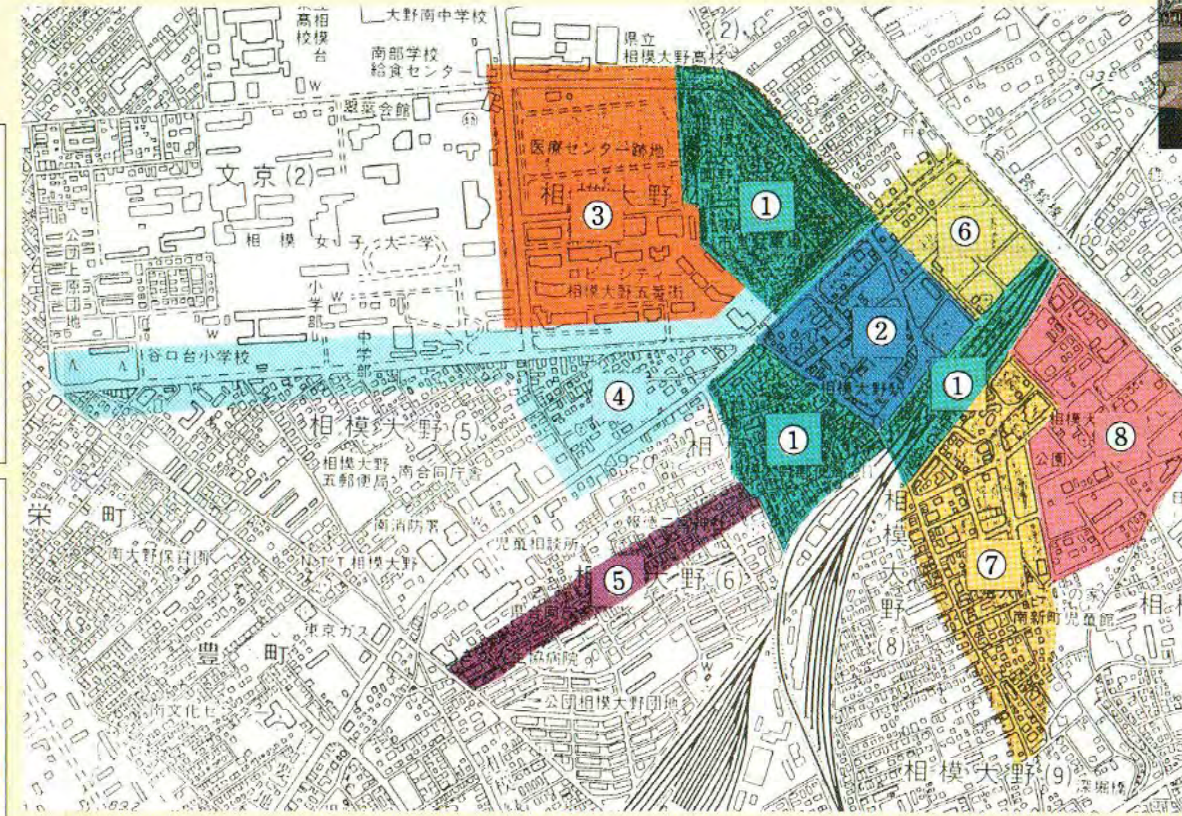
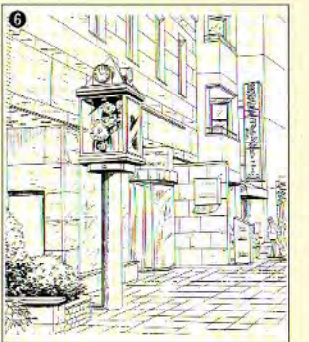
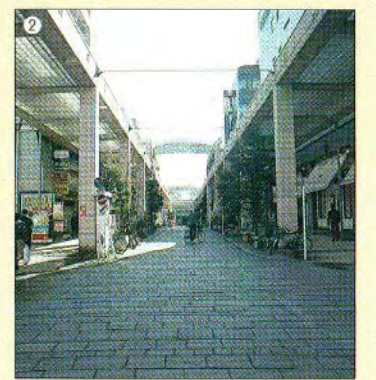
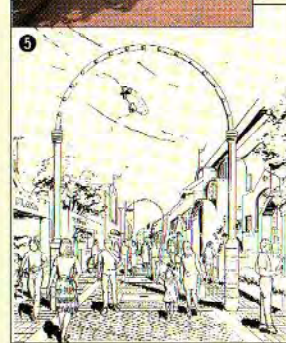
- 周辺の街並みや環境と調和させる
- 植木や花などの緑を敷地内になるべく多く取り込む
- 街のゲートとなるアーチや、目印となるモニュメントを設置する

●道路

単なる「通過の場」としてではなく、そこにいること自体が人々の楽しみとなるような道路整備を行います。

★区域別の建築物計画

下の図に示した計画区域ごとに、デザインテーマ及びデザインの重点ポイントを示します。



① 3つの核区域

- 「相模大野をリードする、創造性に満ちたシンボリック・ゾーン」
- 相模大野のランドマークとなるシンボリックな施設作り
 - 都会に持ち込まれた自然の演出

② 北口区域

- 「重厚でシックな石造りのゾーン」
- 落ち着いたある熟成された環境美
 - 自然石の使用
 - 街角に特徴的な空間作り

③ 医療センター跡地区域

- 「周辺環境と調和した生活文化ゾーン」
- 暮らしやすさを最優先にした施設づくり
 - 中央公園などの恵まれた周辺環境との調和

④ 女子大通り区域

- 「ファッション性と親しみやすさを兼ね備えたゾーン」
- ロビーファイブと同様のデザインモチーフ
 - 商店街としての連続性の演出
 - ファッション性と親しみやすさの強調

⑤ 銀座通り区域

- 「夢あふれる、個性豊かなゾーン」
- 庶民性、地縁性
 - 「積木の街」のイメージの尊重（個性的な店舗の連続）

⑥ 駅東側区域

- 「車動線の玄関口としての役割を持つゾーン」
- 国道16号線から見たときの、地域の玄関口としての顔となる街並み
 - 創造性や重厚感を感じさせるようなデザインを施した街並み

⑦ 南新町通り・相模大野線区域

- 「庶民的なにぎわいのゾーン」
- 庶民的で、暖か味・親しみのある街並み
 - 軒高の統一

⑧ 駅南側区域

- 「業務・住居・駐車場機能を併せ持つ、複合機能ゾーン」
- 洗練された機能美と、生活感の感じられる暖かさとの調和